



菊陽大好き！ 笑顔と自信にあふれ  
学び合い 支え合い 共に未来を切り拓く 児童の育成

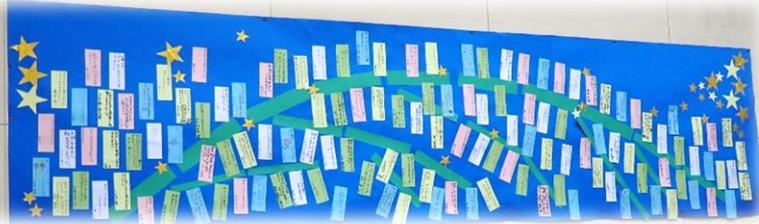
出会い学び力

つながり考動力

自分磨き力



「星に願いを」  
四年生 共同作品



先週の授業参観は、多くの保護者の皆さまにご参観いただきました。大変ありがとうございました。そしていよいよ前期前半も来週の金曜日で終了します。七夕にちなんで、校内では子どもたちの願い事が書かれた短冊があちこちに飾られています。私も、「子どもたちの登下校中に大雨が降りませんように」、「子どもたちが安全安心で夏休みを迎えることができますように」とお祈りしました。また最近、子どもたちの朝のあいさつがとても上手になってきていて気持ちがいいです。子どもたちの安心安全のために、登下校の様子を温かく見守ってくださる地域の皆さまにも心から感謝いたします。

7月3日(水)「遊び心のあるごみ箱」贈呈式



昨年の12月、昨年の6年生が国語の単元「町の幸福論」で学んだことを生かし、自分たちが描く菊陽町の未来について、菊陽町の吉本町長、二殿教育長をはじめ教育委員会のみなさんに提案を行いました。

このたび、なんと、その中の一つ「みんなが捨てたくなるようなごみ箱」を設置することで、人々の交流が増え、人と人がつながる町になるのではないかと提案が実現されました！熊本ヴォルターズさんに吉本町長が子どもたちの提案を伝えてくださったのです。



贈呈式では、バスケットボールのゴールの形をしたごみ箱を、熊本ヴォルターズの本村亮輔選手から代表の児童に贈呈していただきました。吉本町長からは、言葉にして伝えることで実現することがあること、また、本村選手からも、思っていることを言葉にして伝えたり、行動したりすることで夢を実現していこうというメッセージをいただきました。

今年も6年生が菊陽町の未来について提案します。どんな提案が生まれるのか楽しみです。

学校のきまりが自分たちの意見によって変わっていく、自分たちが考えたことが取り入れられ、自分たちの町がより良い方向へ変わっていくなどの実感を味わわせることは、これからの未来を作っていく主人公となる子どもたちにとってとても大切な学習です。そのような機会を与えてくださり心より感謝いたします。

体育が専門で、昨年度まで菊陽中学校の校長先生でした、菊陽町教育委員会の平木元宏学校教育アドバイザーに、水泳の学習指導のアドバイスをいただいています。



主に2年生の授業に入っていますが、ご指導のおかげで、子どもたちもぐんぐん上達しています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



登下校の熱中症対策について

昨日安心メールを配信しましたが、水筒の中味は、これまで通り「お茶」や「水」を推奨しますが、熱中症予防に効果的な「経口補水液」や「薄めたスポーツドリンク」も可としています。また、頭部を直射日光から守るために、登下校時の帽子着用を徹底してください。また、この時期は各家庭の判断で「冷感タオル」を使用して構いませんので、ご協力をよろしくお願いいたします。